

## 4. 関連経済指標の概況

### (1) 業況判断

日本銀行「企業短期経済観測調査」(平成22年12月)

#### 建設業(大企業)の業況判断DI(「良い」-「悪い」)

- 前回9月調査の「最近」は-21、今回調査の「最近」は-22、「先行き」は-17となった。
- 前回9月調査の「最近」と今回調査の「最近」との変化幅をみると、1ポイント悪化しており、「先行き」は5ポイント改善となる見込み。

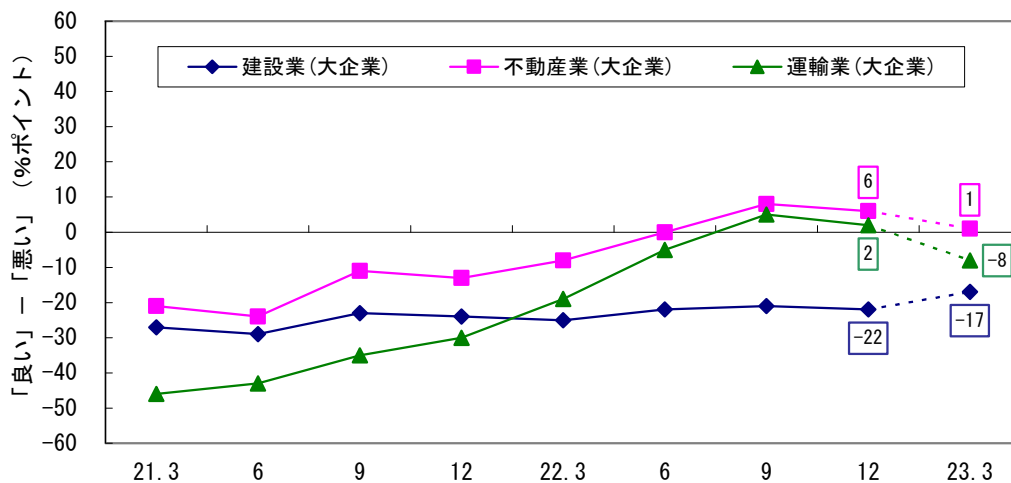
#### 不動産業(大企業)の業況判断DI(「良い」-「悪い」)

- 前回9月調査の「最近」は8、今回調査の「最近」は6、「先行き」は1となった。
- 前回9月調査の「最近」と今回調査の「最近」との変化幅をみると、2ポイント悪化しており、「先行き」は5ポイント悪化となる見込み。

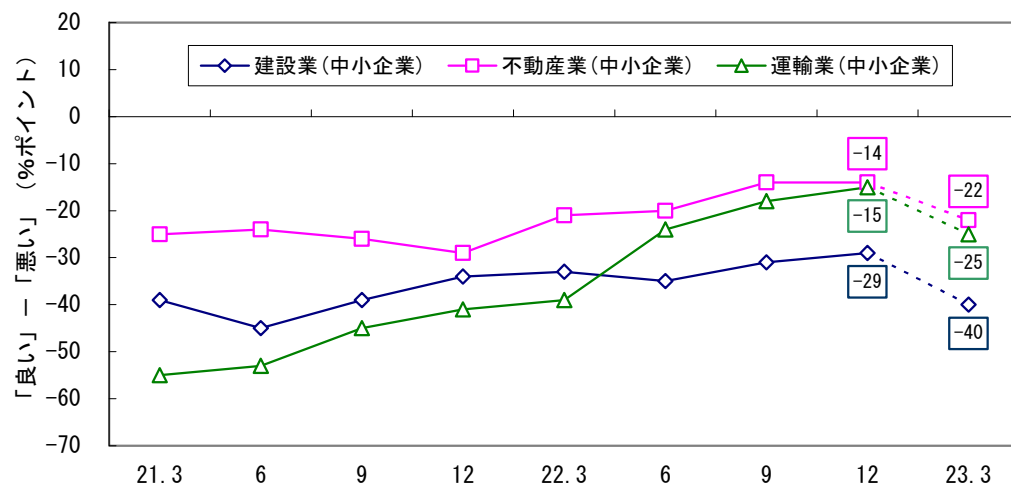
#### 運輸業(大企業)の業況判断DI(「良い」-「悪い」)

- 前回9月調査の「最近」は5、今回調査の「最近」は2、「先行き」は-8となった。
- 前回9月調査の「最近」と今回調査の「最近」との変化幅をみると、3ポイント悪化しており、「先行き」は10ポイント悪化となる見込み。

各業種の業況判断DI(大企業)



各業種の業況判断DI(中小企業)



資料：日本銀行「全国企業短期経済観測調査」

注) 大企業は資本金10億円以上、中小企業は同2千万円以上1億円未満の企業。

点線は3ヶ月先までの予測値。

## (2) 雇用情勢

### ① 就業者数等 (1月調査・速報)

建設業就業者数は510万人で、前年同月比3.0%減少(35ヶ月連続)であった。雇用者数は415万人で同4.4%減少(12ヶ月連続)、うち常雇は同4.3%減少(12ヶ月連続)、臨時雇は同9.1%減少(2ヶ月ぶり)、日雇は前年と同水準となった。

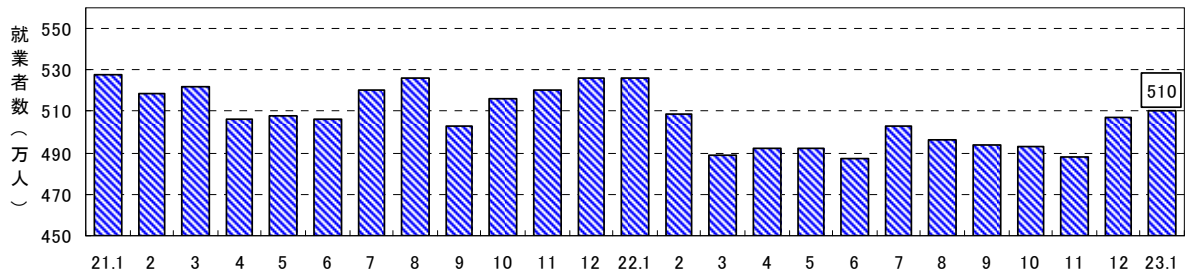
運輸業就業者数は337万人で、前年同月比2.4%増加(3ヶ月連続)、雇用者数は321万人で同2.6%増加となった。

### ② 労働の状況 (12月調査・確報)

建設業(常用労働者5人以上の事業所)の賃金指数(きまって支給する給与。以下同じ。)は前年同月比1.7%増加(6ヶ月連続)、総実労働時間指数は1.3%増加(5ヶ月連続)、所定外労働時間指数は4.0%増加(3ヶ月連続)となった。

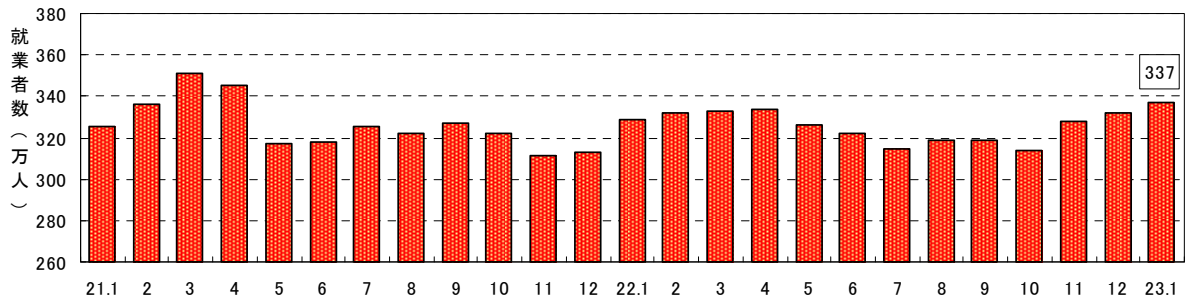
運輸業・郵便業(常用労働者5人以上の事業所)の賃金指数は前年同月比0.8%増加(3ヶ月連続)、総実労働時間指数は同1.3%増加(2ヶ月連続)、所定外労働時間指数は同5.1%増加(16ヶ月連続)となった。

建設業就業者数の推移



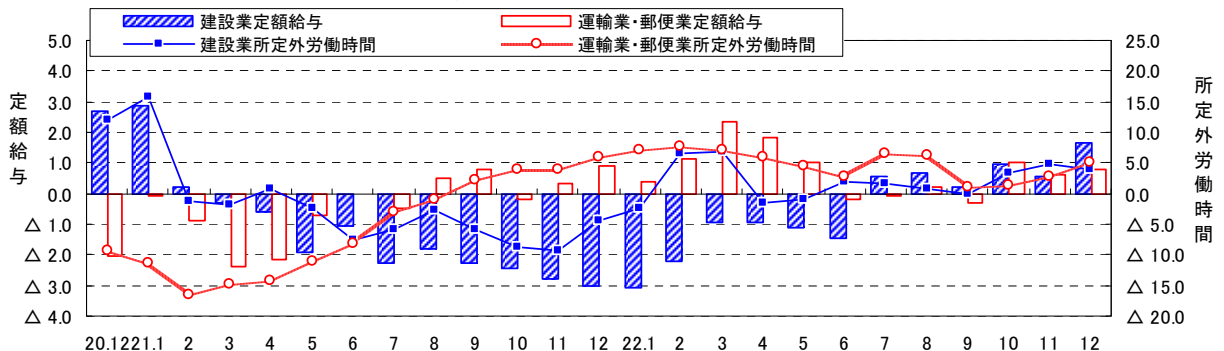
資料:総務省「労働力調査」

運輸業就業者数の推移



資料:総務省「労働力調査」

労働の状況(前年同月比・%)



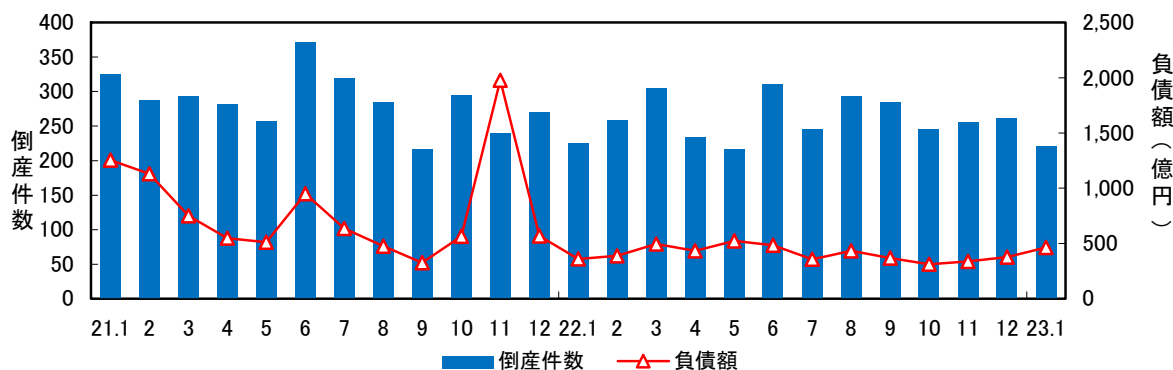
資料:厚生労働省「毎月勤労統計調査」

### (3) 倒産

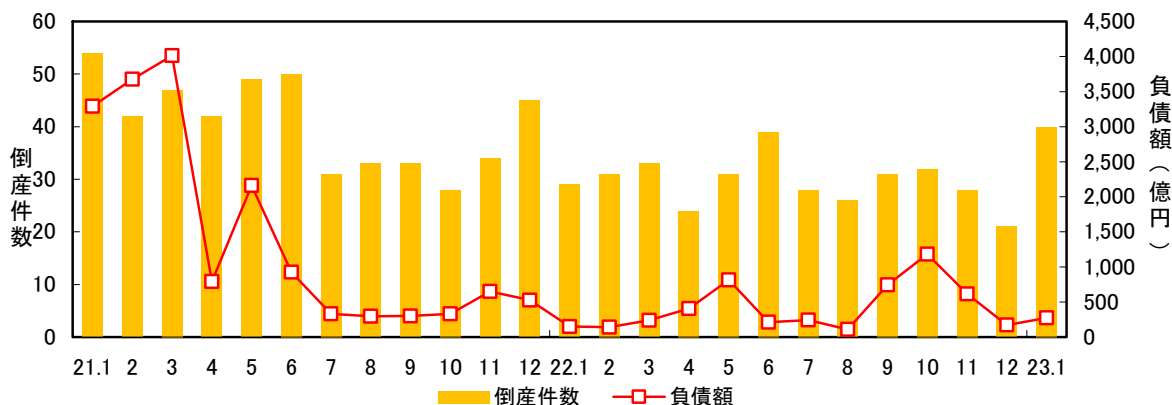
1月の全産業の倒産件数は976件で、前月比2.8%増加（前年同月比2.8%増加）となった。

業種別にみると、建設業の倒産件数は221件、不動産業の倒産件数は40件、運輸業の倒産件数は33件であった。

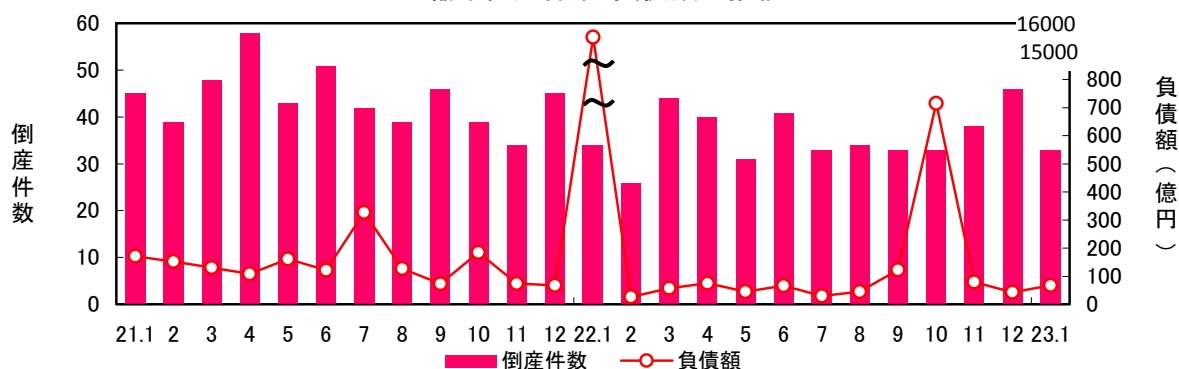
建設業倒産件数・負債額の推移



不動産業倒産件数・負債額の推移



運輸業倒産件数・負債額の推移



資料：帝国データバンク「全国企業倒産集計」

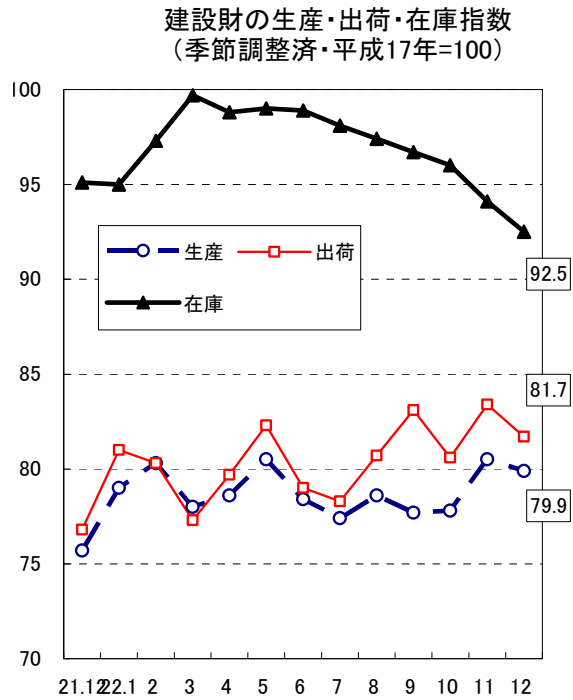
#### (4) 建設資材の市場動向

建設財の生産指数（12月確報、季節調整済）は79.9（平成17年=100）で前月比0.7%減少（3ヶ月ぶり）、出荷指数は81.7で前月比2.0%減少（2ヶ月ぶり）、在庫指数は92.5で1.7%減少（7ヶ月連続）となった。

建設用材料（中間財）の企業物価指数（1月速報）は108.5（平成17年=100）で、前月比0.7%増加した。

建設財の生産・出荷・在庫 (季節調整済前月比・%)				
		生産	出荷	在庫
建設財		△ 0.7	△ 2.0	△ 1.7
12月確報値	鉄鋼	7.1	△ 1.6	2.4
	金属製品	△ 6.0	△ 6.0	△ 2.5
	窯業・土石製品	0.6	△ 3.9	0.9
	その他工業	0.9	△ 2.9	△ 2.0
建設財 (前年同月比)		0.0	0.0	0.0
(参考) 鉱工業		3.3	1.2	1.6
(参考) 鉱工業 (前年同月比)		4.9	5.4	3.7

資料：経済産業省「生産・出荷・在庫指数」  
注）その他工業とは、繊維板・パーティクルボード、製材、普通合板、特殊合板、システムキッチン、流し・ガス・調理台を指す。



中間財 建設用材料 企業物価指数  
(平成17年=100)

